

独立行政法人家畜改良センター個別研修実施要領

17 独家セ第1707号
平成18年3月31日

1 目的

独立行政法人家畜改良センター（以下「センター」という。）は、畜産技術の普及を図るため、畜産関係の研究者、指導者、技術者、学生、農業者、就農希望者等を対象に、技術の習得を目的とした研修を実施する。

2 研修の実施場所

本所及び牧場（支場を含む。以下同じ。）

3 研修の内容

研修の内容は、受講者の希望等を勘案して決定するものとし、本所にあつては理事長、牧場にあつては牧場長（支場長を含む。以下同じ。）（以下、「場所の長」という。）がこれを行う。

4 研修期間

研修期間は、1年を超えない範囲とする。

5 研修受講の対象者

研修は、次に掲げる者を受講者とする。

- (1) 都道府県、畜産関係団体、企業、教育機関等に所属する者であつて、所属長の推薦を受けた者
- (2) 学生であつて、指導教員の推薦を受けた者
- (3) 農業者または就農希望者
- (4) その他場所の長が適当と認めた者

6 研修の申請手続

受講を希望する者は、事前に研修受け入れの余地があるか否かを本所にあつては企画調整部企画調整課技術協力室、牧場にあつては総務課若しくは総務専門役に問い合わせ、その結果、研修受け入れの余地がある旨の返答を得た場合は、次に掲げる書類をもって、受け入れを希望する場所の長あて電子メール又は郵送により申請する。

- (1) 個別研修受講申請書（別記様式1）
- (2) 履歴書
- (3) 上記5の（1）及び（2）に該当する者にあつては、推薦書（別記様式2）
- (4) 誓約書（別記様式3）

7 採否の通知

個別研修受講申請書の提出を受けた場所の長は、書類審査のうえ業務の実状を勘案して受講の可否を決定し、研修受講承認通知書（別記様式4）又は研修受講不承認通知書（別記様式5）をもって、申請者に対し電子メール又は郵送により通知する。

8 費用

受講者は、次の各号に掲げる研修に要する費用を負担する。

- (1) 研修に直接必要な費用
- (2) 研修に関連して間接的に必要となる費用であつて、原則として（1）の3割に相当する額

8の2 費用の免除

受講者が次の事項のいずれかに該当する者で、個別研修受講費用免除申請書（別記様式6）を提出し、場所の長が適当と認めた者にあつては、研修に要する費用の負担を免除することができる。

- (1) 畜産・農学等の大学等に在籍する者
- (2) 農業者又は就農希望者
- (3) 場所の長が、センターの技術普及のために必要と認めた者

9 研修アンケート

場所の長は、研修終了時において、別記様式7により、受講者に対し研修内容に関するアンケート調査を行う。

10 修了証書

場所の長は、研修終了時において、受講者に対し修了証書（別記様式8）を交付することができる。

11 研修受入報告

牧場長は、研修を終了した案件毎に遅滞なく、別記様式9により、理事長に対し個別研修の受け入れを報告する。

12 その他

この要領に定めるものの他、研修の実施に必要な事項については理事長が別に定める。

附 則

この要領は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成21年10月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成24年1月31日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年11月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年7月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和2年9月7日から施行する。

附 則

この要領は、令和3年10月1日から施行する。

附 則
この要領は、令和6年6月5日から施行する。

附 則
この要領は、令和7年6月25日から施行する。

(別記様式1)

個別研修受講申請書

(和暦) 年 月 日

独立行政法人 家畜改良センター 理事長 殿

又は

独立行政法人 家畜改良センター ○○牧場長 (若しくは支場長) 殿

住 所

氏 名

(生年月日) 年 月 日 生

個別研修を受講したいので、下記のとおり申請いたします。

記

1. 所属機関等

2. 現在の職務及びその内容

3. 研修実施希望場所

家畜改良センター 本所 又は () 牧場

4. 希望する研修内容

(1) 対象家畜

(2) 習得を希望する技術 (具体的な技術内容を記載すること。なお、申請者所属機関における実験動物を用いた実験等 (試験研究、検査、教育等) に係る技術習得の場合は、所属機関における動物実験等の具体的な実施方法を定めた機関内規程を提出すること。)

(3) 研修を希望する理由

5. 研修の期間 (和暦) 年 月 日 ~ (和暦) 年 月 日

6. 添付書類

履歴書、推薦書、誓約書、申請者所属機関の動物実験実施に係る機関内規程 (※ 該当者のみ)

7. その他通知先等 (メールアドレス、上記住所以外の場合)

(別記様式2)

(和暦) 年 月 日

独立行政法人 家畜改良センター 理事長 殿

又は

独立行政法人 家畜改良センター ○○牧場長 (若しくは支場長) 殿

推薦者所属氏名

推薦書

貴所における個別研修について、下記の者を推薦しますので宜しく取り計られるようお願いいたします。

記

受講者所属氏名

(別記様式3)

誓約書

独立行政法人 家畜改良センター 理事長 殿

又は

独立行政法人 家畜改良センター ○○牧場長(若しくは支場長) 殿

(和暦) 年 月 日

(和暦) 年 月 日から (和暦) 年 月 日までの間、貴所において研修を受けるにあたり、次の点につき誓約いたします。

1. 研修場所の指示に従うこと
2. 研修が衛生管理区域(畜舎とその周辺及び放牧地等で職員が指示した区域)内で行われる場合は、次の事項を厳守すること
 - (1) 当日に他の畜産施設(自宅の施設を含む。)に立ち入らないこと
 - (2) 海外から帰国後1週間以内でないこと
 - (3) 過去4ヵ月(鶏関係の衛生管理区域にあつては2ヵ月)以内に海外で使用した衣類及び靴等を持ち込まないこと
3. 私の責により貴所に損害を与えた場合には全て私が責任を持って賠償すること
4. 研修中に発生した事故、傷害等はすべて私の責任として支弁することとし貴所にその責務を求めないこと。

現住所
電話番号
本人氏名

(就業していない者は、以下も記載のこと)

受講者○○○○の誓約のとおり、私は本人と連署をもって誓約し、本人が家畜改良センターに対し負担する一切の債務について、本人とともに連帯してその責に任じます。

(和暦) 年 月 日

保証人(保護者)住所
電話番号
保証人(保護者)氏名

(別記様式4)

研修受講承認通知書

〇〇独〇〇第 号
(和暦) 年 月 日

〇 〇 〇 〇 殿

独立行政法人 家畜改良センター 理事長
又は
独立行政法人 家畜改良センター 〇〇牧場長
(若しくは支場長)
(公印省略)

(和暦) 年 月 日付け〇〇号による研修受講申請を下記のとおり承認しましたので通知します。

記

1. 所 属
2. 氏 名
3. 研修場所
4. 研修名
5. 研修期間 (和暦) 年 月 日 ~ (和暦) 年 月 日
6. その他 研修に要する費用 円

別途、請求書を送付するので指定口座に振り込み願います。

※研修に要する費用は免除する。

(※は、実施要領8の2の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者の場合)

(別記様式5)

研修受講不承認通知書

〇〇独〇〇第 号
(和暦) 年 月 日

〇 〇 〇 〇 殿

独立行政法人 家畜改良センター 理事長

又は

独立行政法人 家畜改良センター 〇〇牧場長
(若しくは支場長)
(公印省略)

(和暦) 年 月 日付け〇〇号による研修受講申請を下記理由により不承認としましたので通知します。

記

(別記様式6)

個別研修受講費用免除申請書

(和暦) 年 月 日

独立行政法人 家畜改良センター 理事長 殿

又は

独立行政法人 家畜改良センター ○○牧場長 (若しくは支場長) 殿

住 所

氏 名

{記載例1}

私は、○○大学○○学科○年に在籍しています。

この度、貴所において畜産に係る○○の技術の習得をするための研修をお願いいたします。

つきましては、個別研修実施要領8の2の(1)に該当すると考えられますので研修費用の免除を申請します。

{記載例2}

私は、家業の酪農に従事しています。

この度、貴所において酪農に係わる○○等の技術習得の研修をお願いいたします。

つきましては、個別研修実施要領8の2の(2)に該当すると考えられますので研修費用の免除を申請します。

{記載例3}

私は、今年3月31日をもって○○高等学校を卒業する者です。

この度、貴所において家業の酪農に従事する前に酪農に係わる技術習得の研修をお願いいたします。

つきましては、個別研修実施要領8の2の(2)に該当すると考えられますので研修費用の免除を申請します。

{記載例4}

私は、○○機関の○○に所属しています。

今年○月から○○国の○○事業の技術協力に赴くことになっております。

この度、貴所において家畜繁殖技術等に係わる研修をお願いいたします。

当該研修の成果は開発途上国における畜産技術の向上を通じて我が国の国際的立場の向上に貢献するものと考えております。

つきましては、当研修の公共性の大きさをご斟酌のうえ、個別研修実施要領8の2の(3)により研修費用の免除を申請します。

(別記様式7)

(和暦) 年度 家畜改良センター 個別研修アンケート

ふりがな 氏名		年 齢	歳	経験年数	年
所 属		役職名			

1. 研修内容について

研修内容に対する理解度について、該当するアルファベット(a,b,c,d)に○印を付して下さい。

また、研修内容についての感想及びご意見がありましたらご記入下さい。

研 修 内 容	理 解 度				研修内容についての感想 及びご意見等をご記入下 さい。
	a	b	c	d	
	a	b	c	d	
	a	b	c	d	
	a	b	c	d	
	a	b	c	d	
	a	b	c	d	
	a	b	c	d	

2. 研修場所の設備・清掃・整頓状況について

研修場所ごとに、該当するアルファベット(a,b,c,d)に○印を付して下さい。

また、研修場所についての感想及びご意見等がありましたらご記入下さい。

研 修 場 所	評 価				研修場所についての感想 及びご意見等をご記入下 さい。
	a	b	c	d	
畜 舎	a	b	c	d	
実 験 室	a	b	c	d	
	a	b	c	d	

3. その他の事項

(1) 個別研修の制度は何で知りましたか。

- ①上司、先生等から ②インターネット ③都道府県から
④その他

(2) 個別研修を受講する動機は何ですか。

- ①家畜を実際に扱う体験をしたかったから。
②調査研究を深めるため。
③将来、家畜経営を目指しており、その基礎的勉強として。
④その他

(3) 個別研修全体を通して、感じたことは何ですか。(複数回答可)

- ①家畜を実際に扱うことが出来たので、有意義だった。
②期待していたものが得られなかった。(期待はずれだった。)
③別の機会に、別の課題で再度個別研修を受けてみたい。
④その他(自由にご記入下さい。)

4. 研修の満足度 <必ずご記入下さい>

1～3を総合した研修に対する満足度について、該当するアルファベット(a,b,c,d)に○印を付して下さい。

- a 満足 b やや満足 c やや不満足 d 不満足

以 上

※アンケートご記入ありがとうございました。

(別記様式8)

修了証書

所属

氏名

上記の者は家畜改良センター〇〇において（和暦） 年 月 から（和暦） 年 月 日までの間（ 研 修 名 ）を修了したのでこれを証する。

（和暦） 年 月 日

独立行政法人 家畜改良センター 理事長

印

又は

独立行政法人 家畜改良センター 〇〇牧場長
（若しくは支場長）

印

(別記様式9)

個別研修の受入報告書

〇〇独〇〇第 号
(和暦) 年 月 日

家畜改良センター理事長 殿

家畜改良センター〇〇牧場長
(若しくは支場長)

標記の件について、下記のとおり受け入れたので報告します。

記

- 1 所属
- 2 氏名
- 3 研修名
- 4 研修期間 (和暦) 年 月 日 ~ (和暦) 年 月 日
- 5 アンケート アンケート (別記様式7) の写し
- 6 その他

}	研修に要した費用	円
	(うち、間接的な費用	円)
	又は	

研修に要した費用は免除した。